

アンケート結果を受けて

心風

ご協力くださいました皆様、お忙しい中お時間を頂戴しまして、誠にありがとうございます<(_ _)>

皆様から頂きましたご意見を、より良い支援を行う心風のために役立たせていただきたいと思います。

今回は「質問」や「疑問」となる意見は少なかったため、心風が取り組んでいることについて少しお話させていただきます。

1【活動等のスペース】

心風では古民家と言うこともあり高さの確保が難しく、スイングの設置が出来ませんが、その分平面での広さを生かして、サーキットやスクーターボードなどで身体を動かす事や、側にある心風カフェの空間を借り、大きめのトランポリンで日々身体を動かしています。

2【配置数や専門性】

『資格や専門性をおおまかにでいいので知りたい』とのご意見がありましたので、心風職員の保有資格をご紹介します。

サービス介助士2級 福祉用具専門相談員養成講座 ホームヘルパー3級課程

ホームヘルパー2級課程 児童指導員任用資格

イントネーション・ミュージックセラピスト

日本感覚統合学会主催講習会入門講習会（基礎） 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

相談支援従事者初任者研修（講義部分） 児童発達支援管理責任者研修

セカンドステップ研修会 社会福祉士 保育士

強度行動障害支援者養成研修（基礎研修、実践研修） 相談支援従事者初任者研修

幼稚園教諭1種 特別支援学校教諭1種 など

他にも、事務作業に役立つかもしれないと、職員自ら簿記試験などにチャレンジしていたり、一人ひとりが興味をもった研修受講の相談をしてきたりと、資格取得や知識習得に意欲的な風土が自慢のとっ子です。

5【活動プログラムは固定化することなく柔軟に組まれているか】

送迎時の申し送りの際、活動の様子をお伝えさせていただいている事と思いますが、「同じ活動名が多い」こともあると思います。ですが、同じ名前の活動でも「その子に合わせたやり方」や「目的」を持って行わせていただき、活動自体にも少しずつの変化（お相撲で土俵を狭くしてみたり、一本橋のようにしてみたりすることで「空間を理解する力」に働きかけ、視覚等の感覚から今の自分の状況を把握し、どのように身体を動かせばよいか？など、

能動的に行い、楽しく成功体験を積み重ねることでその認知力を育てていくことなど)を加えていくことで、その子その子に合わせた働きかけの発展を続けています。

6【家族・地域に開かれた活動の機会があるか（運動会等）】

今年度はコロナの関係で運動会が行えず、各スタッフも悔しい思いでいっぱいでした。来年度こそはできる事を祈って、二年分の思いを含めた運動会が開催できるように運動会委員会にて計画立てていきたいと思っております。また、地域カフェとして開かせていただいている「心風カフェ」も緊急事態宣言発令時はお休みをさせていただいておりますが、開催されている時には子ども達と「外食」を経験し、自分たちで選択することを体験していただいております。ご都合の合う保護者様がいましたら、是非お越しく下さい。

9、10【育児相談・ペアトレ等】

親の会とは別の年二回の茶話会（保護者の方は誰でも参加できるもの）を開催しようと計画しておりましたが、コロナの影響により実現することができませんでした(˘_˘) コロナが終息し次第、開催していきたいと思っております。

ペアトレに関しましては令和元年度のものがコロナにより伸びてしまい、2年度にもつれ込む形となり、2年度の開催が出来ず申し訳ありませんでした。保護者さま同士の交流の場にもなっており、講師共に楽しく行わせて頂いております。一度受講された方でも、何度でも参加できるものとなっておりますので、お気軽にご参加ください。

11【子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備し、契約時に周知・説明を行い、苦情があれば迅速かつ適切に対応しているか】

苦情等があった際には真摯に受け止めさせていただき、迅速かつ適切に改善へと繋げさせていただきたいと思っております。

15【緊急時対応マニュアルを策定し、保護者に周知説明（主に契約時）されているか】

16【非常災害の発生に備え、定期的に必要な訓練が行われているか】

今年度すでに避難訓練を二回、防犯訓練を子ども参加で一回行っており、残り今年度中に避難訓練を一回、防犯訓練をスタッフのみで一回行う予定です。お便りにて今後も経過をお知らせしていくのでご覧いただければと思います。

17【衛生面の配慮】

今年度は、『新型コロナウイルス感染症対策マニュアル』を新たに作成し、感染予防の徹底に努めてまいりました。マニュアルはすべての保護者様と学校に配布させていただき、お迎え時の検温や手指消毒の実施にご協力いただきました。換気扇を24時間稼働させ、磁場でウイルスを死滅させる機能を持った空気清浄機(エアドック)や酸性電解水の噴霧器を稼

働させることで空気感染のリスクを最小限に抑えるよう配慮し、活動中の様々なリスクも念頭に置き可能な限りの感染予防に努めております。一般的な感染症対応マニュアルは以前よりあり、吐物処理の為の手順や消毒の仕方などを全ての人が行えるようにしてあります。年に何回かは読み合わせを行って記憶を新鮮に保てるよう配慮しています。スタッフは全員インフルエンザの予防接種を受け、シーズン中は空間除菌を全てのフロアで行っています。一日の終わりには毎回電解水を遊戯室中に霧吹きで散布しています。吐物処理用の凝固剤や使い捨てエプロン手袋などのセットも設置されています。

19【事業所の支援に満足しているか】

子ども達の受け入れ時間として「利用時間が長くなると助かります」との意見を頂きましたが、長期休みにつきまして9時から15時の6時間を受け入れ時間として送迎時間として計2時間、労働基準法に則りスタッフの休憩を1時間確保すると、これ以上時間を伸ばす事が難しくなっております。申し訳ありません(/_)

以上、頂きましたアンケート結果についてほんの少しの簡単なご説明ではありますが、少しでも、心風について知っていただけるいい機会となりましたら幸いです。

心風は、保護者の方々に見守られ早3年の月日を迎えます。日々の業務の中で出会える子どもたちの笑顔や、ほんの少しの時間のコミュニケーションから感じ取ることができる保護者さまからの信頼など、私たち支援者は対象の方々の支えがあって成り立っています。今回のアンケートを受け、また新たな一歩を踏み出す勇気を頂くことができました。私たち大人も、こうして「新しいことにチャレンジする力」を育ませていただけるのだと実感します。そして止まることなく体現していきたいと思います。心風スタッフ一同、心より感謝申し上げます(*^^*)